

都市対抗補強選手 加藤選手と三宮投手の対戦は

第 88 回都市対抗野球大会は残念ながら今一步力及ばず予選敗退となりました。

明治安田生命野球部からは第一代表 NTT 東日本に加藤孝紀選手が第三代表の JR 東日本に古田康浩投手と三宮 舜投手・第四代表セガサミーに島田隼斗選手・井村 滋選手・宮川翔太選手が補強選手として登録されました。補強戦として抜擢された選手の健闘を祈ります。

さて、今日 7 月 9 日(日)12 時 30 分から JR 東日本球場にて JR 東日本対 NTT 東日本のオープン戦を観戦いたしました。(明治安田生命野球部林裕幸監督・藪 博貴マネージャーも観戦)

JR 東日本の先発投手は三宮投手、NTT 東日本の加藤選手は 7 番レフトで出場。両選手の対決は興味をもって観戦した。

対戦は 2 回あり加藤選手の 2 三振、三宮投手は低めにボールを集め得意のスライダーで 2 三振獲得、三宮投手に軍配が上がった。三宮投手は 4 回まで投げ打者 17 人に対して 3 安打・6 奪三振・与 2 四球の 2 失点・自責点 2 の成績でした。2 回に 3 安打され 2 失点されましたが低めにコントロールし好投いたしました。加藤選手はその後内野ゴールに打ち取られ 3 打数ノーヒットでした。

試合後加藤選手は私に本番都市対抗では必ず打ちますと頼もしいコメントを呉れました。

先般 JR 東日本球場にて JR 東日本対セガサミーのオープン戦を観戦いたしました。補強選手の合流前でしたので明治安田生命野球部員同士の対戦はありませんでした。

明日 10 日(月)JR 東日本は同球場で南関東第 I 代表日本通運とオープンがあり古田投手が登板の機会があれば活躍のご報告をさせていただきます。

明治安田生命野球部は 10 月開催の社会人野球日本選手権関東代表獲得に向かって選手・スタッフ一同、強化練習に励んでおります。

社会人野球日本選手権関東代表獲得を友和会明治安田生命野球部ファンの皆様応援・ご声援をお願いいたします。



JR 東日本球場・三宮投手対加藤選手の対決

2017 年 7 月 9 日
土田唯雄

JR 東日本補強選手古田投手 8・9 回打者 5 人で締めくくる好投

昨日(7月9日)に引き続き JR 東日本球場にて南関東第一代表日本通運対 JR 東日本のオープン戦を観戦。日本通運は高山投手、JR 東日本はプロ注目(ドラフト1位候補?)田島投手、両エースが先発し試合が始まった。試合は7回までに JR 東日本の打撃が爆発し8対0で有利に進んだ

古田投手は8回から3番手で登板し2番バッターを三振、3番バッターも三振と連続三振を獲得し4番バッターをセカンドゴロに打ち取り上々リリーフ、9回も5番バッターをサードゴロに抑え6番バッターは三振に打ち取り簡単に二死とするが7番バッターに粘られ四球を与えたが8番バッターをショートフライに打ち取りしっかりと抑え投手の役割を果たす好投で試合終了。

打者5人奪三振3・与四球1無安打(セカンドゴロ・サードゴロ各々1・ショートフライ1)

昨日の三宮投手、今日の古田投手の好投は JR 東日本投手陣の一角としてチームからも期待されている感じがする。

都市対抗野球大会でも好投を続け秋季以降の諸大会で明治安田生命野球部の進撃に繋げてほしい。セガサミーに補強された島田選手・井村選手・宮川選手と NTT 東日本の加藤選手の活躍を期待いたしております。



ドゴロに打ち取る

古田投手9回日本通運先頭5番者をサード

2017年7月10日

土田唯雄